

荒川清政先生(宮城県古川黎明中学校)による授業レポート

○今後、SDGsカードを使う先生方へ

SDGsが中学の社会科で取り扱われてきているものの、内容がまだ薄く、最近始まった取組のため、授業にどう取り入れていいのかわからないと思っている先生方が多いと思われる。

社会科の授業は、何でもSDGsと関連づけて授業づくりができるので、その際にグループワーク等で、学習単元と17の目標がどのように関係しているかをカードで選択させるなど、導入部分で生徒に時間を掛けずに選ばせ、カードを示すことができる教材であると感じる。

中学校3年生・公民「わたしたちと経済活動」

○ねらい:企業づくりを通して、SDGsの観点を取り入れ企業の社会的責任を考える。

○学習活動の流れ

時数	内容	留意点
1~6	・企業について ・企業競争 ・株式会社のしくみ ・労働者の権利 ・投資について ・労働環境の課題	・企業に必要な知識や実際に株式学習ゲームを用いて株の取引を体験する。
7	・企業の社会的責任	・利潤を追求するだけが企業の責任ではないことを知る。 ・環境、防災、障害者雇用などの点から責任を担っていることを知る。 ・近年、SDGsを企業が取り入れている例を知る。
8~10	・企業づくり	・商品、サービス内容を考える。 ・社会的責任にSDGsを盛り込む。 ・CMを作成する。
11	・企業発表	・実現可能な企業に1人200万円までの投資をする。 ・引きつけるプレゼンテーションを意識し、発表をする。 ・全体発表後、各テーブルでポスター発表の形式で行う。

○児童・生徒の反応

利潤のみを追求するのではなく、SDGsの観点で社会的責任を負っている企業が近年多くなってきていることを知ることができた。また、国際社会の単元で学習したSDGsが身近な企業に取り入れられていることを知り、自分たちの企業づくりにも参考にすることができた。



企業づくりの準備



プレゼンシート



全体発表&CM上映



グループポスター発表

中学校3年生・公民「よりよい社会をめざして」

○ねらい:SDGsの17の目標から,学校で達成しているもの,課題のあるもの見つけて写真を撮り,フォトコンテストを実施する。

○学習活動の流れ

時数	内容	留意点
1	・学校の中でSDGsを達成しているもの,課題のあるものを見つけ,写真を撮る。	<ul style="list-style-type: none"> ・4人1組のグループで行動をとる。(SDGsカードが9セットのため) ・iPadを一人1台 ・写真を撮影する際,カードと一緒に撮影をする。
2	・レポート作成,発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・達成(緑),課題(青)とレポート用紙を色分けする。 ・発表は,4人の小グループで実施する。その際,撮影したグループの人と一緒にならないようする。 ・最後に,ハートのシールを配り,共感できる写真に貼り,他者評価をする。

○児童・生徒の反応

SDGsを学習してきて最後の総仕上げの授業として取り入れた。生徒もSDGsについて,考え方も成熟し,目標達成のための行動変容も見られるようになった。その中でも,SDGsの観点で学校の中に様々な課題があることを再確認し,どのような行動をしていくかを考えられた。



写真撮影(必ずSDGsカードと一緒に撮影をする。)



レポート作成



グループ発表



他者評価



廊下掲示(1・2年生にも共感もてる写真にシールを貼ってもらう)